

平成29年度事業報告

I 事業の概要と取組み

「教育立国日本・人材立国日本」の実現、「労働に高い価値をおく」社会づくりや文化の創造こそが課題解決への道標として、パトリオットイズム(祖国愛)を胸に、財団の創設の原点である友愛の精神をもった労働運動のリーダーの育成に努めてまいりました。

II 総合企画本部の事業報告

1 総合企画会議

財団の運動目標である「教育立国日本・人材立国日本」の実現に向けた社会教育・労働者教育、社会貢献活動の推進に向け、常務理事会・総合企画会議等を通じて、各種取組みの検討を行いました。

1) 理論委員会

①戦略開発室

多くの学者・有識者との関係づくりを行い、国民総学習運動の展開に向けて、研究調査活動の取組みを行いました。

②政策・制度改善活動支援室

労働組合の社会的影響力と社会的責任の大きさをふまえ、公益財団としての社会貢献活動、社会的責任として、社会改革力を発揮するための活動を積極的に支援してまいりました。

③エネルギー問題研究会

継続的な公益事業、社会貢献事業として、エネルギー問題、安全保障問題、環境問題、食糧問題をはじめとする国際的な問題を研究し、広くその成果を社会に提起しました。

・研究委員

田久保忠衛氏（杏林大学名誉教授）

十市 勉氏（日本エネルギー経済研究所研究顧問）

古庄 幸一氏（元海上幕僚長）

岸本 薫氏（電力総連会長）

（代理委員）内田 厚氏（電力総連会長代理）

・研究会を以下の日程で開催しました。

第37回研究会 H29年4月18日 日米の環境・エネルギー政策

第38回研究会 H29年8月7日 中国の「一带一路」と日本のエネルギー戦略

第39回研究会 H29年11月4日 朝鮮半島の緊張とトランプのアジア訪問

第40回研究会 H30年2月6日 平昌オリンピックと朝鮮半島情勢

また、それぞれの回ごとに研究レポートを発行し、購読会員へ送付しました。

2) 維持会員・寄付募集の取組み

財団をお支えいただいております維持会員制度の充実と新たな法人・個人の入会のお願いをしてまいりました。また、各種研究会や運動をすすめるための寄付を幅広くお願いいたしました。団体会員109組織、個人会員は1名となりました。

3) 各種運動組織の取組み

個人賛助会員の「富士の会」や「富士奨学基金協会」の参加拡大に積極的に取組みました。また財団を支援する多くの現役リーダーと財団との日常的な交流の場づくり、共同行動の場づくりとしての「富士サポーターの会」は、現在、会員は1,075名となっております。インターネットを使った意見交換や情報提供などの運動を展開しています。

4) 東日本大震災への取組み

被災地域の皆様に、セミナーの無料開催や無料生活アドバイス等の提案を行いました。

2 総務グループ

- 1) 若手人材の育成に努力しました。
- 2) 公益財団法人の財政基盤づくりに向け、充実に努めました。
- 3) スタッフに対する健康管理と能力開発を行いました。

Ⅲ 経営監査室

経営に対する日常的監査と法令遵守に対する客観的な監査、経営と事業の一層の健全化に取り組ましました。また、パワハラ・セクハラ等に対する組織内点検、スタッフとの個別面談を行い、働きやすい職場づくりに取り組ましました。

Ⅳ 学習推進本部の事業報告

「自由にして民主的な労働運動」発展のための労働者教育運動を継承している運動体であり、改めて財団の使命と役割を再確認し、財団にしかできない、財団らしい教育支援に努めました。

【公益事業】

1 主催研修

時代認識を持った、高い志を持つリーダーの育成という基本目標に基づき、民主的労働運動を推進する強い意識づけ、動機づけとなる主催研修の企画実施に努めました。

各事務所の「幹事会・推進委員会」と連携を図りながら、より大きな学習運動、継続学習の広がりとなるような取組みを行いました。

1) ユニオンリーダースクール基本コース・中級コース

下記の回数・参加者数で実施しました。中小規模の組織人員減への対策、新組織の拡大、プログラム・内容の改善など、さまざまな課題に対する反省を行い、見直しを継続的に行ってきましたが、目標数値には、いたりませんでした。

修了生は、全国の本校で、158,933名となりました。

基本コース（ユニオンリーダースクール初級研修）実施状況一覧

平成29年度 目標					
東北本校	御殿場本校	東海本校	西部本校	九州本校	全体
5回	4回	2回	2回	5回	18回
150名	120名	90名	60名	150名	570名
平成29年度 実績					
東北本校	御殿場本校	東海本校	西部本校	九州本校	全体
5回	3回	2回	2回	5回	17回
111名	89名	81名	52名	122名	455名

2) 専門コース

「民主的労働運動の原点を確認する講座」「労働法セミナー」「ダイバーシティー時代のコミュニケーションセミナー」等、労働運動の理念や労働組合や職場の抱える諸課題に対応できる多様なメニューの研修会の企画・開催運営を行いました。

3) 政治専科（富士政治大学校）

政治専科第15期「政治活動コース」をスタートしました。第1回集中講座を平成29年7月24日～26日に、第2回集中講座を平成29年11月15日～17日に実施しました。

政策研究科第11期を平成29年8月3日～4日にて参加者8名で行いました。昨年度にひきつづき、拓殖大学地方自治研究会との共催で実施しました。

また、時事的な課題を取り上げた機関紙『自治レポート』を4回、発行しました。

4) 労働組合専科（富士政治大学校）

自由にして民主的な労働運動の運動家養成のための教育活動として、第8期本科コースを開催しました。第1回集中講座を平成29年12月12日～14日に、第2回集中講座を平成30年1月16日～18日に実施しました。

5) 時局研究会

時局研究会は、事業計画に基づき、下記の日程・内容で開催しました。

	日 時	講師	テーマ
第121回	平成29年 6月 5日 (月)	荒木和博氏 (拓殖大学教授)	朝鮮半島情勢と日本の対応
第122回	平成29年 8月 7日 (月)	安達宜正氏 (NHK解説委員)	日本の政界・政治情勢
第123回	平成29年10月 2日 (月)	塩田 潮氏 (評論家)	日本の政治の行方
第124回	平成29年12月 2日 (月)	江崎 道朗氏 (評論家)	トランプ政権と米国の アジア戦略
第123回	平成30年 2月 5日 (月)	川端達夫氏 (前衆議院副議長)	いまの政治状況を斬る

7) 民主的労働運動指導者養成講座（仮称：組合未来塾）

50周年事業の検討と共に、真の運動家養成のための、民主的労働運動指導者養成講座の企画検討を行いました。

2 企画研修

厳しい社会環境や経済環境の中、「労働に高い価値をおく」職場風土づくりや企業・職場文化の創造、組合員の共通意識づくりを教育内容の柱に据え、組織のさまざまな課題に応えられる教育支援の充実に努めました。民主的共同社会システムの理念を基本に、組合員の意識・社会環境・労働法制の変化や企業環境の変化等、未経験の課題や問題への指針となるものを積極的に提案してまいりました。

平成29年度 企画研修 目標と実績

研修種類	目標	実績	東北	東京	東海	西部	九州
本校研修 二泊三日	10	12	0	7	2	3	0
本校研修 一泊二日	11	12	0	8	4	0	0
本校外研修二泊三日	17	20	2	11	4	1	2
本校外研修一泊二日	109	100	9	24	29	33	5
本校外研修 一日	93	73	2	30	34	7	0
出 講	370	304	30	102	43	101	28

3 通信教育

労働組合の基礎を学ぶ「労働組合入門コース」と、組合役員対象の「労働組合の知識コース」「労働組合の実務コース」「総合コース」の4コースに下記の受講をいただきました。

平成29年度の受講者は、総合コース：211名、実務コース：209名、知識コース：546名、入門コース：462名（計1,428名）となりました。

4 中央教育センター

高い志を持ったリーダーの養成の場として、民主的労働運動の教育活動、社会教育活動にふさわしい施設づくりに努めました。

- 1) 施設のこまめな保守点検に努め、多様なニーズに対応する施設の充実に努めました。
- 2) 研修用パソコンに通信機能を加えたIT環境の整備など、利用者の方のための設備改善を行いました。
- 3) 環境保全活動のNPO法人富士山ナショナル・トラスト（富士山の環境ボランティア団体）への支援を行いました。
- 4) 「富士山わくわく自然塾」など、子供から大人まで、広く国民を対象にした環境教育、保全活動、エコライフ実践、地球温暖化対策などへの教育・実践活動を行いました。

[収益事業]

1 メディア・調査・ソリューション

1) メディア

労働組合等の教育活動や組織活動の支援を目的にした教材、各種の研修に対応した教材

開発、人材育成や自己啓発などの出版物の提供に努めました。

新規出版として、『日本の労働運動100年』（UAゼンセンとの共同出版）『こどものための三訓五戒』を発行しました。

2) 受託制作

労働組合の教材・年史・機関誌、個人の自費出版を支援し、各種出版物の制作に協力しました。

受託組織：全矢崎労組「ホットファミリー」、UAゼンセン「まんが組合入門」等

3) 調査事業

労働組合を対象に、受託調査のお手伝いを2件行いました。

4) ユニオンソリューション

組織ニーズに対応したIT教材の開発、業務支援を行いました。KAKKIN、原電労組等のホームページの作成・リニューアルのお手伝いを行いました。

2 施設利用

多くの組織・個人の方に、御殿場の中央教育センター施設のご利用をいただきました。

V 事務所事業報告

・北海道・東北事務所

「ユニオンリーダースクール基本コース」は、第169期～172期、及び北海道第22期を開催いたしました。また、「ユニオンリーダースクール中級コース」は今年度、開催できませんでした。

専門コースは、平成29年6月5日（月）に「民主的労働運動（組合民主主義）の原点を確認する講座」を勤労福祉会館（岩手県盛岡市）で開催しました。

・東京事務所

「ユニオンリーダー基本コース」は、3回（11月、12月、平成30年2月）中央教育センター（御殿場本校）にて開催しました。10月開催予定の回は、参加者少数のため開催を取りやめました。

中級コース（1泊2日）については、開催できませんでした。

専門コースとして「民主的労働運動（組合民主主義）の原点を確認する講座」を開催しました

・東海事務所

幹事・推進委員の皆様にご協力をいただきながら、第38期・第39期ユニオンリーダースクール基本コースを開催しました。

東海富士塾は「安全衛生セミナー」、「民主的労働運動（組合民主主義）の原点を確認する講座」「ユニオンメディアクリエイティブセミナー」、「レクリーダーセミナー」を開催しました。

29年6月には東海事務所設立20周年を記念し「台湾友好視察団」を企画実施しました。現地では日本台湾交流協会のご協力をいただき、ご参加いただいた幹事・推進委員会組織の皆様と各訪問を通じて知見を拡大する機会を得ることができました。

同年8月の共催事業（愛知県中小企業福祉協会・愛知県年金福祉協会）である時事フォ

ーラムは杏林大学名誉教授の田久保忠衛先生を講師にお招きし、「激動する国際情勢—日本の進路と役割—」と題して開催しました。

・関西事務所

幹事・推進委員の皆様にご協力をいただきながら、専門セミナーとして「民主的労働運動（組合民主主義）の原点を確認する講座」を6回、6月に「ダイバーシティ時代のコミュニケーションセミナー」、10月に「労働組合の基本講座」を開催致しました。

ユニオンリーダースクール初級コースについては、11月と2月に開催致しました。

ユニオンリーダースクール中級コースについては、2月に開催致しました。

その他、受託研修においても関西、中国、四国各地域の組織の研修や多様なニーズに対応いたしました。

・九州事務所

幹事・推進委員の皆様にご協力をいただきながら、ユニオンリーダースクール基本コースは、第318期～322期（10月・11月・12月・1月・2月、福岡）の5回を開催いたしました。

中級コースは、第3期を1月福岡にて開催いたしました。

専門コースでは、3月に福岡のユニティーホールにて、「民主的労働運動（組合民主主義）の原点を確認する講座」を開催いたしました。